

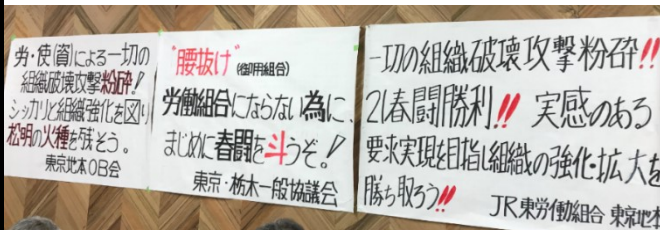
## ひがし労 東京

JR東労働組合 東京地本  
発行人 関根 輝明  
編集者 西沢 明男

# 家族と仲間のために、 正々堂々とたたかう!

### 結成2周年間近です!

JR東労働組合東京地方本部は、2月27日(土)ソシオ大宮で第2回定期地方委員会を開催しました。関根委員長は、「①コロナ禍において、「ジョブ型雇用」の導入により、日本型雇用の破壊が目ざれている節目の春闘を全組合員参加型の運動で立ち向かい、たたかいを創る。②会社は、資本の論理のもと着実に第2次非常事態宣言下のコロナ禍にあっても「変革2027」の実現に向けての効率化のスピードを緩めていない。本体・グループ会社で働く労働条件向上を目指し、「安全・健康・働きがい」を対置し、申し入れなど施策に向き合っていく。③JR東労組は、名誉棄損で東京地裁に訴え、民事裁判になっている。私たちのたたかいは妨害者でしかない。組織の団結力を発揮し、勝利しよう」と挨拶しました。方針は、①コロナ禍に抗して労働組合の存在意義を發揮し「命と生活と自由」「職場と仕事」を守り、21春闘に勝利しよう②一切の組織破壊攻撃を打ち砕き、組織の強化・拡大を勝ち取ろう③菅政権の失政を許さず、衆議院議員総選挙に勝利しようの三つの運動の基本に具体的取組みを盛り込み提起しました。討論では、「松明の火種」を残す。職場闘争と春闘“あれから50年、自分の給料の質上げは自分の手です。堂々と要求し、堂々とたたかう”「2. 13の地震で仲間同士が声を掛け合う、仲間のありがたさを実感した。3. 11十周年で榎葉町の宝鏡寺に行く、現地に立って学び直す」などで、荻原書記長の「仲間のために、家族のために、たたかう。春闘では、実感の出来る賃上げを勝ち取る。効率化は、その中身を暴いてゆく。春闘標語を取組もう」と総括答弁し、たたかう方針を満場一致で採択しました。



**3. 13 21春闘勝利「実感の出来る賃上げを勝ち取ろう!」東京決起集会**  
(時間、会場変更なし)14時から さいたま市生涯学習総合センター7F  
講座室 懇親会有 大宮駅下車徒歩7分そごう横デッキからソニックシティビルの真  
ん中のデッキ通路を抜けて右エレベーターで上がる。

**JR 組合員、エルダー組合員の皆様、春闘標語を取組みます!**

(返信用封筒で集会前までに返送をお願いします) ※緊急署名ありがとうございました。